



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 30

2023.4.19(No.3153)

再生・新生・共生

第2560地区ガバナー／高橋 秀樹
 会 長／西山 徳芳
 会長エレクト／吉井 直樹 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／野崎喜一郎
 幹 事／梨 本 次 郎
 S A A／石 黒 良 行
 会 計／五十嵐博宣
 直 前 会 長／歸 山 肇
 会長ノミニ／渡 辺 良 一 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
 E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:55名中39名
 ■先々週出席率:87.27%

【先週のメイクアップ】

[4.13] 三条RACへ

・西山徳芳さん、吉井直樹さん

[4.13] 三条東RCへ

・山田富義さん、歸山肇さん

[4.15] 第4分区分IM(岩室)へ

・西山徳芳さん、相場弘介さん、
 ・安達俊明さん、飯塚一樹さん、
 ・石黒良行さん、衛藤泰男さん、
 ・落合孝夫さん、嘉瀬一洋さん、
 ・小林吾郎さん、小林卓哉さん、
 ・渋谷政道さん、杉山幸英さん、
 ・外山浩玲さん、長谷川 徹さん、
 ・吉井直樹さん

[4.15] 柏崎RC創立70周年記念式典へ

・野崎喜一郎さん、中林順一さん

[4.16] 白根RAC創立50周年記念式典へ

・相場弘介さん

[4.18] 三条北RCへ

・高橋俊樹さん、中村和彦さん、
 ・若槻八十彦さん、石橋育於さん、
 ・小越憲泰さん、野崎喜一郎さん

[4.18] 第1回地区研修チーム会議

(新潟)へ

・関川 博さん



会長挨拶

西山徳芳 会長



先週の職場例会の折りには、小越会員の会社(株)ハイサーブウエノ様に引き受けていただきありがとうございました。

IMに参加された方におかれましては、週末の時間をいただき、行事に参加いただき感謝しております。

燻製は肉を長く保存するために行われる方法です。原始の昔、洞窟で暮らしていた人が狩りをして残っていた肉を保存する手段として、経験に基づいて偶然編み出された調理法でないでしょうか。

暖を取るため焚火をしていたら広葉樹の生木が燻り、たなびく煙が、食べ残しの肉を燻することによって、保存性と味がよくなったので広まったのではないかと想像します。

ベーコンは普通スーパーで買ってくるものですが、私は自分で作ることが多いです。ベーコンですと肉屋さんにもまず三枚肉を頼むのですが、新鮮でサンドイッチ状に脂と肉が重なった肉を用意します。燻製には適切な油分が必要で、例えば玉子やタコなど脂肪のないものを燻製にすると、油気がないわけですから、そのままでは美味しい燻製になり

ません。この場合ですとあらかじめ材料に軽くサラダ油などを塗っていくことによって、はじめて燻製になります。

ベーコンでしたら層になっている脂身が煙と結びついておいしくなります。

一般の市販品ですとソルビット液を注射器でうちすぐに薫煙するのですが、手作りですと、まず用意した肉に塩分をしみこませる作業の前に肉を叩きます。肉叩きと言っても3本爪のアイスピックを両手に持ちで激しく叩く、両面からだけでなくブロック状の6面ともまんべんなく叩いて、まな板に乗せた時にとろりと形が崩れるくらい叩かなければなりません。これを漬け液に漬けるわけですが、ベーコン用の漬け液の素の材料の粉が市販されているわけで、これに食塩を足して作ります。

十分に柔らかくなった肉を液と一緒に冷蔵庫に一週間入れ、一日一回、天地返し位置を変えながら十分に塩分がしみるようにします。

一週間漬け置いた材料を取り出し、まず水洗いしてから、綺麗に水分を拭き取った上で、鉄のフックに引っ掛けて炉に入れ燻すわけです。温度設定によって、燻製は冷燻、温燻、熱燻の3種類があり、ベーコンは中間の温燻になります。冷燻の代表的なものとスモークサーモンのようなものです。まず釜に入れて30分ほど材料を乾燥させます。その後、広葉樹のおがくずを固めたプリンケットという、燻るけれども燃えない材料で温度管理しながら薫煙します。約6時間燻すわけですが、煙の温度は120℃から150℃ぐらいが良いようです。できるだけ低めの温度で長時間かけた方が美味しいものができるようです。そして出来上がったものをすぐ食べるのではなく、一晩置いてから食べると深みが増しておいしくなります。出来上がったその日のものは、殺菌されていますので、加熱しないでそのまま薄くそいで、ビールやウイスキーのつまみには最高です。



幹事報告

梨本次郎 幹事



◎白根RCより

「創立60周年記念式典のご案内」

日時 6月3日(土) 登録受付 9:00～
記念式典 10:00～

場所 サルナート吉運堂

◎第4分区 渡邊ガバナー補佐より

「第4分区IM開催の御礼」

ニコニコBOX

西山徳芳会長

加茂川へ出かけたなら川面に鯉のぼりが元気よく泳いでいました。

IM報告させていただきます。

小越憲泰さん

先週は職場例会という事で当社に42名の皆様においていただきました。お役に立てたか不安でした。

船越良則さん

先週は、職場例会御参加頂いた皆様ありがとうございました。また見学させて頂いた小越さん、ハイサーブウエノの社員の皆様ありがとうございました。

吉井直樹さん

田植えの準備が見うけられる様になりました。

実の多い年となると良いですね。

本日「IM報告」宜しくお願いします。

梨本次郎さん

先日の週末は大学に進学した娘の引越して、車で上京でした。

IMに出席された皆様お疲れ様でした。

五十嵐晋三さん

先日散歩で、一新橋から昭栄大橋の土手は芝桜がきれいに咲いていました。川の流れはまだつめたそうです。

会長、IM報告ご苦労様です。

斎藤弘文さん

昨夜、千住真理子様のパイオリンの音色に酔い
しました。感動しました。

菊池 渉さん

先週はハイサーブさんへ訪問させて頂き、小越
先輩は優秀な息子さんに引継ぎうれしそうに話を
聞いておられた姿が、うれしかったので1口！

荻根澤隆雄さん

先週の職場見学例会、大変に良かったです。小越
会員ありがとうございました。又職業奉仕委員長
始め委員の皆様、ご苦労様でした。

野崎喜一郎さん

4月15日(土)、西山会長の代理で柏崎RC70周年
行事に参加して来ました。大変盛大でした。
中林会員、同行ありがとうございました。

嘉瀬一洋さん

先日は初めて第4分区IMに出席させて頂きました。
他クラブの方達との交流親睦を深める良き機会で
ありました。

長谷川徹さん

IM参加させて頂きました。勉強になりました。

明田川賢一さん

IMに参加された皆様、お疲れ様でした。

石黒良行さん

IMに参加された皆様、ありがとうございました。
お疲れ様でした。

渡辺良一さん

中村信一さんのご冥福をお祈りいたします。
IM報告よろしくお願ひ致します。

松永一義さん

中村信一さんの御冥福お祈りします。
健康には充分気を付けましょう。

落合孝夫さん

中村会員のご逝去残念でなりません。お悔やみ
申し上げます。

衛藤泰男さん

本日もよろしくお願ひします。

小林吾郎さん

数年ぶりにIMに参加してきました。

若槻八十彦さん、小林卓哉さん、 関川 博さん、

歸山 肇さん

IM報告ご苦労様です。お話楽しみにしております。

松永隆夫さん、 柳取崇之さん、 小出子恵出さん、

安達俊明さん、 山田富義さん、 早川滝徳さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力
いたします。

「IM報告」

西山徳芳 会長



インターシティ・ミーティング
(IM)、このイベントでは、分区の
ロータリアンたちが集まり、地域
社会に貢献するための活動や、
それらのノウハウ共有について議
論され、地域の福祉や教育支援、
災害支援など、さまざまな分野で
活動を展開しているクラブや、その成果、課題につ
いても話し合います。我々が地域社会に果たす役割
を認識し、人々の生活や社会の発展に直接つながっ
ていることの実感を得ていただく。そうしてロータ
リアンとしての使命感を持っていただく催しが公式
の意味でないでしょうか。

この度、4月15日12時半から、岩室温泉「ホテル
富士屋」でIMが開催されました。ホストクラブは巻
RCで、本来は昨年9月に実施される予定でしたが、
感染症が蔓延していたため、この4月に延期となり
ました。インターシティ・ミーティングは、略して
IM、三条RCの定款にも、入会3年未満の新入会員
は義務出席とされる重要なプログラムです。第4
分区の中で、近接する都市のロータリーメンバーが
集まり、親睦を深め、情報を共有し、クラブ間の
違いについて認識しあう集会です。

今回の報告につきまして、式典と記念講演会に
ついては、私の後に喋る方に譲り、私は親睦懇親会
の話をさせていただきます。

たいていの会合ではみんな自分の所属している
クラブで固まって座ってしまうものですが、今回の
親睦会ではそうならないようにバラバラの席配置と
なっておりました。ともに飲食する中で自己紹介か
ら始まり、自分の職業、いわゆる職業分類、クラブ
の委員会のこと、例会の進行のこと、また 個人の話
など出る中で思いもよらない出会いがあります。

今回の私のテーブルには、巻RCの中国からの奨学
生がおり、話をしたのですが、新大の教育学部の
一つに通ってるようですが、何を研究しに来たか
聞くと仏教史、いわゆる歴史、日本の仏教に近い
ものを研究しているとのことでした。中国において
宗教はあまり推奨されるものでなく、出身の湖南省
で学んでいる時は先生一人と、自分一人という非常
に狭い世界での研究をしていたそうです。彼の専攻
は、日本で言うところの禅宗に近いんだそうで、
日本へ来ると、当局からの関与なく研究できるので
うれしく思う一方で、日本においても非常に狭い
分野なので卒業した後どうなるだろうかと思ひ悩む
と言っていました。

このような出会いもありましたし、またあるクラ

4月19日分 ￥ 30,000
今年度累計 ￥ 1,073,000

ブのメンバーの方と話したら、障害者雇用のことについて興味を持っていること、またその先には保険会社の方がいて、自動車の保険のことを詳しく話してくださいました。

色々な方と勉強できて面白かったのですが、1時間半ではとても時間が足りず、もし全てのテーブルをまわり、話をしたらどれだけの時間がかかるでしょう。

クラブにはこのIMの他に、みんな参加できる行事として地区大会があります。他にPETSや地区研修・協議会というものも、これから参加できる機会があると思います。広くロータリーを知るには、最初の一步として良い機会と思います。

参加するほど情報は入ってきます。進んで出席しましょう。

別のクラブの例会に自主参加することもできるので、クラブの違いによる例会の違いを味わうことができます。我々のクラブの例会で参加がかなわない時にメイクアップをするわけですが、実際そのようなときに市内の、または隣の町のクラブの例会に参加してみると新鮮です。交流はIMだけではないです。

次年度のIMは三条東RCの主催で行われます。来年は人数の制限なく開催できる予定です。いろいろな方法でロータリークラブを知ることができる、とは申しましたが、やっぱり基本はIMになるかと思しますので、ぜひ入会3年未満の方は参加されるようお願いいたします。それでは、次回のIMで皆さんが今回のような楽しい交流を持てることを願っています。

以上が私の報告となります。ありがとうございました。



嘉瀬一洋 会員

梨本幹事から「入会間もない会員同士の交流を通じての学びの場」としてIMへの出席依頼を頂戴しましたので「ハイ喜んで！」で参加して参りました。

11クラブが参加していましたが、参加人数も三条RCは圧倒的に多く、伝統ある三条RCの存在感をあの場で体感致しました。改めて誇りあるクラブに入会させて頂き感謝致します。

さて、先日の卓話でお越し頂いた第4分区の渡邊喜彦ガバナー補佐が主催者という事でご挨拶がありました。「現在の日本には、周りの国々から侵略の脅威にさらされ、独立国としての国家経営がなされていません。戦後の教育は日本の本来教えなければならない、偉人や過去の大切な歴史にみな蓋をし、外部の国々に必要以上に気を使い、自国の誇りと運営と愛を失いつつあります。少子化、高齢化、経営の衰退化を防ぐため、今こそ、根本からの教育改革が必要です。」というご挨拶を受けた後に、「いま、求められている大切な日本人としての気質」というお題にて、宮城大学名誉教授の天明茂(てんみょうしげる)先生をお招きしての講演となりました。

82歳となる先生の講演内容は非常に心に響きました。現在の日本の数々の問題点がある中、とりわけ「日本の良さ・誇りが失われた」(①GHQによる日本精神の抹殺、②自虐史観の定着、③日本人本来の気質・心の喪失)事を嘆いておられました。また、経営者として、今の日本で大切な事は山田方谷氏の言うところの「義を明らかにして利を図らず」という利益を第一とせず、正義を貫き人間力の向上を図ればいずれ利は付いてくるといった経営者としての心の在り様も示されつつ、これからの日本を構想する上では、教育を持って立て直すしかないとお話されていました。その為に、「日本再生子ども機構」という「親子で学ぶ寺子屋につぼん」を全国展開し、子ども達に学校で教えない日本の良さ・誇りを伝承する活動を行うお話をお聞きしました。

私も、ライフワークとして青少年育成事業に関わり続けていますので、先生のお話には共鳴共感するところが大いにありましたので、懇親会にて天明先生にご挨拶させて頂きました。そうしましたら意気投合致しまして、5月13日に東京で開催される「日本再生てらこやネットワーク」の初会合に私も参加させて頂く事になりました。改めてロータリークラブの持つ可能性とネットワークに驚いた次第です。このような学びの機会に参加させて頂きまして感謝申し上げます。



長谷川 徹 会員

初めて参加させていただきました。

感じたことを三つ述べさせていただきます。

一つ目は、「三条RCの誇らしさ」

出席人数が多く、三条RCの諸先輩の顔が視界に入ると安心しました。また、「三条RCは例会をしっかりとやっておられるんですね」とのお言葉をいただきました。ロータリーでの親睦とはfriendshipではなくfellowship。先輩から「志を同じくする仲間が連帯し、互いの人材に触れ、自己研鑽と奉仕の心を高めること」と教えていただきましたが、「そのように活動し、その

ように見られているんだな」と誇らしく思いました。二つ目は、「体験しないと解らない」

「IM」ってなんだろう？意味がわからずGoogleで調べましたら「都市連合会」とあり、さらに解らないものに。「地域を超え交流することで、お互いに切磋琢磨する、他のクラブの方と話すことで自分のクラブが見えてくる」。体験しないとわからないことでした。

三つ目は、「有意義」

地域を超えて、私のような新人と会長はじめ幹部の方、諸先輩方と交流できる機会はそうないもの。大変有意義な時間を過ごすことができました。また参加したいと思った次第でございます。



例会の様子



次週例会 5月3日 **休会（憲法記念日）**

次々週例会 5月10日 「青少年奉仕月間」
小林卓哉 青少年奉仕委員長

